

# 日本一になった先輩からのメッセージ

拓殖大学 亀岡 花凜

私は全国駅伝を走りたくて福島県の強豪校学法石川高校に進学しました。トップレベルの選手が沢山いる中、メンバー争いが激しく目標としていた全国駅伝を走ることが出来ず悔し涙を流しました。その時に私は大学でリベンジをしたいと決意しました。走る上で今の自分に必要なことは何か考えて日々の練習を集中して行いました。思い通りに走れない時も高校の悔しさを思い出して監督を信じて練習に励みました。

今回優勝することが出来たのも高校で良い経験が出来たからだと思います。大学4年間での目標は駅伝と個人の両方で日本一になることです。

ちなみに私が中学の時はバスケット部でした！自分のやりたいことを挑戦し続けて下さい!!まだ始まったばかりです！目標を持って継続して練習をしていれば努力は必ず報われます！みなさんの活躍を応援しています！頑張ってください!!

6月11日に開催された U20 日本選手権の女子 3000m 障害決勝で、自身のもつ県記録を4秒58更新する10分29秒15で初優勝しました。

亀岡さんは醸芳中学校時代から陸上大会や駅伝大会でも活躍していた選手です。

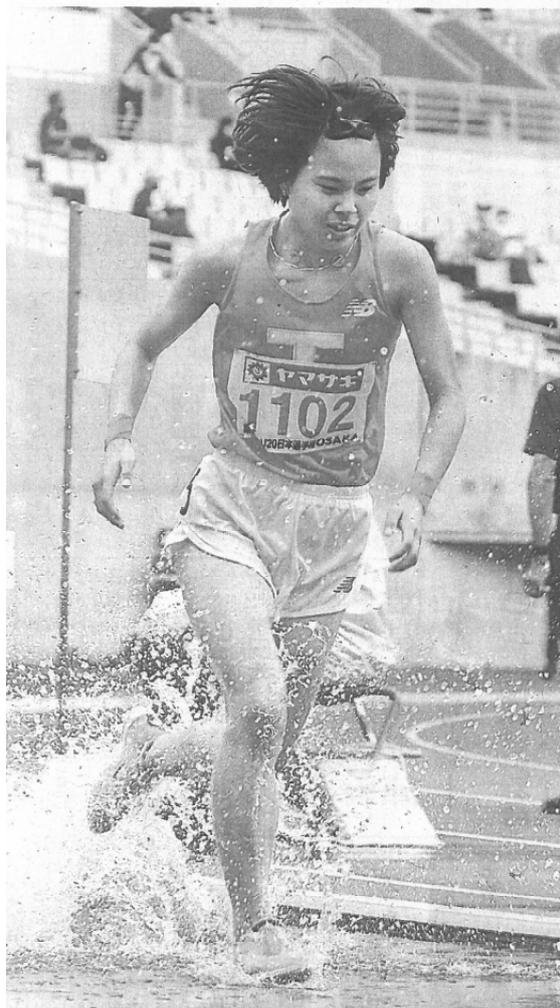
また、亀岡さんは中学校を卒業後も大会での結果を当時の学級担任の先生に報告しているそうです。

そこで、その担任の先生を通して、亀岡さんに醸芳中学校の後輩のみなさんへのメッセージを書いてもらいました。

3000U  
障  
害  
20  
女  
子

## 亀岡 (学法石川高) V

### 自身の県記録4秒58更新



U20女子3000m障害の亀岡花凜(拓大、学法石川高出身)は、自身が持つ県記録を4秒58塗り替える10分29秒15の自己ベストをマークし、初出場で栄冠を手にした。「新記録を狙っていた。」

再び更新できてうれし「い」と声を弾ませた。スタート直後から快調に飛ばし、先頭に立った。障害や水凜を前にしてもほとんどペースを落とさず、テンポ良く越えた。後続を大きく引き離し、

2位の選手と11秒差をつけてフィニッシュ。5月22日の関東学生対校選手権で樹立したばかりの県記録を再び塗り替えた。

今春進学した拓大は、昨年10月の全日本大学女子駅伝で総合3位に入るなど、全国トップクラスの選手が所属している。高いレベルの環境で刺激を受けているという新星は「3000m障害と駅伝で日本一を目指す」と目を輝かせた。

【U20女子3000m障害決勝】自身が持つ県記録を4秒58塗り替える10分29秒15で初優勝した亀岡